

ART Oku-Noto 2022秋



日程 9月17日(土)～19日(祝・月)

公開時間 9:30～17:00

鑑賞料金	各屋内作品	一般 300円	—	小中高生 200円
	スズ・シアター・ミュージアム	一般 800円	大学生 600円	小中高生 400円
	作品鑑賞パスポート	一般 2,500円*	—	小中高生 1,500円

*全作品見ると一般は700円、小中高生は500円お得です。

◎ 前売り販売はございません。当日各屋内作品の受付にて鑑賞券、またはパスポートをお買い求めください。

ACCESS アクセス

車 金沢駅から車で約2時間半

飛行機 羽田空港～のと空港(約1時間)

のと空港から約40分

・ふるさとタクシー(乗合タクシー/要予約)

・レンタカー

新幹線 東京～金沢駅(約2時間30分)

・金沢駅からレンタカーで約2時間半

・金沢駅から特急バスで約3時間*

*開催期間の3日間、臨時分の運行があります。

[特急バス時刻表]

▶ 金沢駅発 8:30 / 10:40 / 14:20 / 17:30

→ すずなり館前着 11:33 / 13:43 / 17:23 / 20:33

▶ すずなり館前発 6:20 / 8:01 / 13:20 / 17:30

→ 金沢駅着 9:28 / 11:09 / 16:28 / 20:38

すずAI乗り合いタクシー

運行時間内の予約であれば、いつでも好きな時間に何度でも利用できる「すずAI乗り合いタクシー」を運行します。

▶ 運行エリア 市内全域(作品会場18会場ほか)

▶ 運行期間 2022年9月17日(土)～19日(月)

▶ 運行時間 9時00分～17時00分

▶ 利用料金 お一人様あたり1000円/日(大人・小人同額)

▶ 予約方法 スマホ(WEB)で

右記QRコードを読み取り、

予約サイトに進みます。



NEWS お知らせ

奥能登
国際芸術祭
2023
開催決定

会期 2023年9月2日(土)～10月22日(日) 51日間

会場 石川県珠洲市全域(247.20km²)

主催 奥能登国際芸術祭実行委員会

実行委員長 泉谷満寿裕(珠洲市長)

総合ディレクター 北川フラム(アートディレクター)

CONTACT お問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局

TEL : 0768-82-7720

FAX : 0768-82-7727

Mail : info@oku-noto.jp



ART
塩田千春 南条嘉毅 OBI 大川友希 橋本雅也
竹中美幸 三宅砂織 久野彩子 世界士協会 さわひらき
カールステン・ニコライ 山本基 リュウ・ジャンファ トピアス・レーベルガー
大岩オスカル ひびのこづえ 中島伽耶子 浅葉克己
金沢美術工芸大学 アートプロジェクトチーム[スズプロ] 河口龍夫
ラックス・メディア・コレクティブ アレクサンドル・コンスタンチーノフ

Oku-Noto

2022秋

会場

石川県

珠洲市全域

奥能登国際芸術祭

常設 | 18作品特別公開

日程 9月17日(土) → 9月19日(祝・月)
3 DAYS



ART Oku-Noto 2022秋 | 公開作品一覧



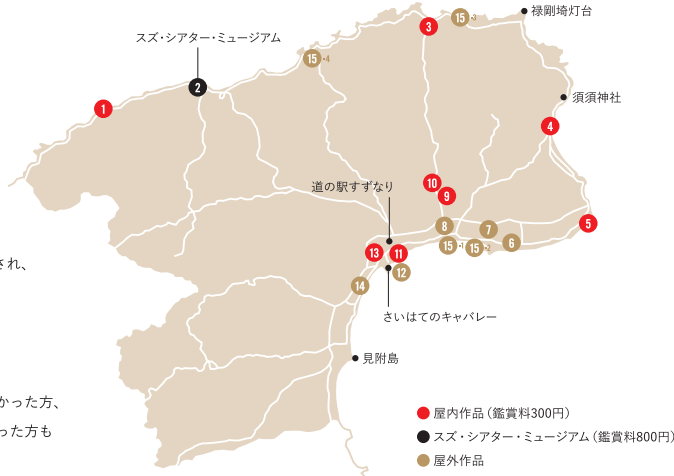
Googleマップ
奥能登国際芸術祭
常設作品

石川県珠洲市で2017年秋に
初めて開催された奥能登国際芸術祭。

能登半島先端の美しい里山里海、
そして祭りや豊かな食など、
その地に根差した人々の営みに
国内外のアーティストが着目し、
作品を展開しました。

2021年に2回目となる芸術祭が開催され、
現在の常設作品は18作品。
この秋、3日間限定で
これらの作品を特別公開します。

芸術祭期間中に訪れることができなかった方、
ゆっくりと作品と向き合いたいといった方も
この機会に珠洲を訪れてみませんか。



1 『時を運ぶ船』
塩田千春 (日本/ドイツ)
旧清水保育所



2 スズ・シアター・ミュージアム「光の方舟」
南条嘉毅 OBI 大川友希 橋本雅也
竹中美幸 三宅砂織 久野彩子 世界士協会
旧西部小学校



3 『幻想考』
さわひらき (日本/イギリス)
旧日置公民館



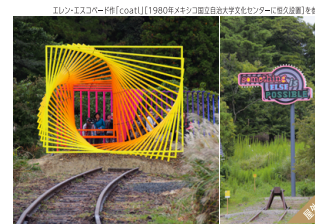
4 『Autonomo/図書室:カールステン・ニコライ
が推薦する子供の本』
カールステン・ニコライ (ドイツ)
旧粟津保育所



5 『記憶への回廊』
山本基 (日本)
旧小泊保育所



6 『漂移する風景』
リュウ・ジャンファ (中国)
珠洲焼資料館



7 『Something Else is Possible』
/なにか他にできる』
トビアス・レーベルガー (ドイツ)
旧蛸島駅周辺



8 『植木鉢』
大岩オスカル (ブラジル/アメリカ)
旧正院駅



9 『スズカ』
ひびのこづえ (日本)
旧飯塚保育所



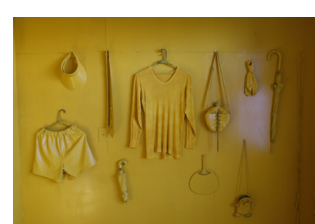
10 『あかるい家 Bright house』
中島伽耶子 (日本)
飯塚の旧事務所



11 『静かな海流をめぐって』
金沢美術工芸大学 アートプロジェクト
チーム「スズプロ」(日本)
旧八木邸



12 『石の卓球台第3号』
浅葉克己 (日本)
さいはてのキャバレー



13 『小さい忘れもの美術館』
河口龍夫 (日本)
旧飯田駅



14 『うつつみ』
ラックス・メディア・コレクティブ (インド)
旧上戸駅



15-1 『珠洲海道五十三次』
アレクサンドル・
コンスタンチーノフ (ロシア)
正院バス停



15-2 『珠洲海道五十三次』
アレクサンドル・
コンスタンチーノフ (ロシア)
珠洲川尻バス停



15-3 『珠洲海道五十三次』
アレクサンドル・
コンスタンチーノフ (ロシア)
能登洲崎バス停



15-4 『珠洲海道五十三次』
アレクサンドル・
コンスタンチーノフ (ロシア)
笹波口バス停